

広報 **ふじ**

平成21年

8 | 20 No.969



もくじ

- ② 子育てを応援します !!
- ④ 市長への手紙
- ⑥ 証明書自動交付機を導入します!
- ⑦ ふじマイスター「匠人」決定!! / 富士市の教育ローソ
- ⑧ 富士まつり ⑩ 7月のできごと
- ⑪ 暮らしのたより ⑬ 9月のカレンダー

少年教育事業「流しソーメン大会」
7月29日 吉永まちづくりセンター

子育てを応援します！！

子どもたちの笑顔は、富士市の未来をつくる大きな力です。今回の特集は、「富士市次世代育成支援計画」の取り組み状況と、さまざまな事業の中から、児童館事業（ぐるん・ぱ よねのみや）のみや）を紹介します。

また、10月1日から助成対象年齢が小学6年生まで拡大される、こども医療費助成制度についてもお知らせします。



子どもたちの笑顔があふれる「ぐるん・ぱ よねのみや」



中学生がボランティアでお手伝い



次世代育成支援計画の実績と目標

事業名	目標					
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
児童館	2館	2館	2館	2館	2館	4館
妊産婦・乳幼児などの家庭訪問指導事業	1,100件 (1,907人)	1,210件 (2,169人)	1,383件 (2,459人)	2,350件 (4,462人)	2,469件 (4,628人)	1,900件
通常保育事業	3,250人	3,340人	3,424人	3,444人	3,590人	3,450人
乳幼児健康支援一時預かり事業 (病児・病後児保育事業)	1か所	2か所	2か所	4か所	4か所	3か所
放課後児童クラブ	21か所	22か所	21か所	24か所	26か所	22か所
不妊治療費助成事業	0人	67人	98人	235人	232人	100人
食生活推進員などの学習会開催	12地区	12地区	17地区	19地区	20地区	24地区
延長保育事業	20園	22園	22園	22園	24園	22園
休日保育事業	0園	0園	0園	1園	1園	1園
地域子育て支援センター事業	5か所	6か所	8か所	9か所	10か所	8か所

富士市次世代育成支援計画

「富士市次世代育成支援計画」は、すべての子どもが明るく健康やかに、生き生きと生活できる環境をつくるための計画です。市は平成17年3月の策定時から市民・企業と連携し、目標の達成に向けて事業に取り組んでいます（左図）。

今後も市は、子どもの成長を見守っていくために、計画に基づき子育て中の皆さんを応援します。

児童館とは

市内には、「広見児童館」「ぐるん・ぱ よねのみや」の2つの児童館があります。

児童館は、子どもに健全な遊びを教え、健康を増進し情操を豊かにするために、児童厚生員による遊びや運動の指導、遊具や遊び場の提供を行っています。また、館内は中・高生たちによるボランティア活動が積極的に行われています。

児童館紹介

ぐるん・ぱ よねのみや

- 「ぐるん・ぱ よねのみや」は、さまざまな遊びの体験を通して、児童の健全育成を推進することを目的としています。
- 施設では、2人の児童厚生員が子どもの指導に当たります。
- ◆場 所 米之宮町303番地 米の宮公園内
 - ◆利用対象 児童（0～18歳未満）とその保護者
 - ◆利用料金 無料
 - ◆利用時間 9時～16時30分
※11月～3月は、16時まで。
 - ◆休館日 月曜日、祝休日、年末年始
- ☎・FAX (02) 16666



児童厚生員
左から 出水 典子 佐野 亜矢子

◎活動内容
それぞれの年齢に応じた講座や、季節にあったイベントを開催しています。

あそびの集い、おもしろ工作、おはなしのへや、オセロ教室、ママと一緒にリトミックなどの講座やクリスマス会、ぐるん・ぱ まつりなど

※詳しくは、毎月発行の「ぐるん・ぱ だより」や市ウェブサイトをのぞいてください。

◎児童厚生員の声
開放感あるプレールームで、自由にゆったりと過ごすことができます。プレールームは仕切りがないため、異なる年齢の子ども同士の交流が図れます。

周辺には大型店舗があり、休日、買い物ついでに立ち寄る利用者も多いようです。土・日曜日も開館していますので、ぜひご利用ください。



左から
篠田 あずささん・すみれちゃん
渡辺 美月ちゃん・礼子さん
(厚原)

◎利用者の声
オープン当初から、いとこ同士で利用しています。当時は上の子同士が、今は下の子同士がお世話になっていきます。自宅からは離れていますが、買い物に訪れた際に、よく利用しています。



望月 麗子さん
絵莉奈ちゃん
(平垣町)

◎利用者の声
近所なので週に4～5回利用していますよ。公園内にあるので、子どもは中でも外でも、一日じゅう飽きることなく遊んでいます。

スタッフの皆さんはとても親切。子どもへの接し方にもなれているので、安心して利用できます。

10月1日からこども医療費助成制度の 助成対象年齢が**小学6年生**までに拡大！

小学3～6年生のいる家庭で、まだ手続きが済んでいない人は、7月下旬に送付した申請書を、至急、子育て支援課へ提出してください。

～ 制度の内容と改正点 ～

		改正前	改正後
対象年齢		0歳～小学2年生修了前 (8歳到達後最初の3月31日まで)	0歳～小学6年生修了前 (12歳到達後最初の3月31日まで)
自己負担金	通院	1回 500円 ※500円未満の場合はその額。1か月につき4回目まで自己負担。5回目以降は自己負担金なし。	1日 500円
	入院		
※処方せんの交付により薬局で薬を購入した場合は、薬局での自己負担金はありません。 ※ただし保険診療外の費用（健診・個室・食事療養費・容器・文書料など）は自己負担。			

※小学3～6年生については、9月30日までの診療は助成対象となりません。

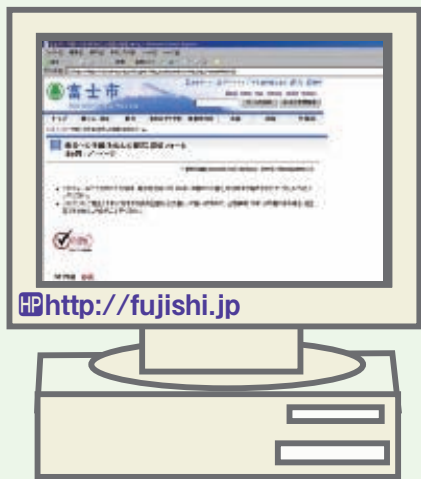
※既に申請手続きが済んでいる人には、9月末までに「こども医療費受給者証」を郵送します。

問い合わせ 子育て支援課 児童館については…

☎55-2731 FAX51-0247

こども医療費助成制度については…

☎55-2738 FAX51-0247



あなたの アイデアを 市政に!



市長への手紙を送る

皆さんからいただいたご意見は、次のように取り扱っています。

受け付けから回答まで

「市長への手紙」は、日ごろ市民の皆さんが市政について考えていること、気がついたことなどをお寄せいただき、いつでも市政に参加していただくというものです。
各公共施設に設置してある専用はがき、市ウェブサイト専用フォームなどの方法で受け付けています。ご意見やご提言、ご要望を気軽にお寄せください。

市長への手紙 わたしの提言



★こんなときは直接担当部署へ

●道路・側溝・道路案内標識・カーブミラーなどの破損

管理者	種類	担当	電話番号
富士市	市道	道路維持課	(55)2832
富士市	林道	林政課	(55)2784
富士市	農道	農政課	(55)2782
県	県道 国道469号	富士土木事務所 維持管理課	(65)2237
県	国道139号(今井く錦町)	富士土木事務所 維持管理課	(65)2237
国道	国道1号	富士国道維持出張所	(52)5650
交通省	国道139号(倉島・大間)	富士国道維持出張所	(52)5650

●公園の管理・遊具の破損など

みどりの課 ☎(55)2795

●信号機・横断歩道・道路規制標識設置など
富士警察署 ☎(51)0110

～寄せられたご意見から～

①ふれあい協力員のジャンパー

【意見】

市内の各小中学校で新しく「ふれあい協力員」になった人には、ジャンパーが支給されていきました。しかし、最近是在庫がないという理由で新しい協力員にジャンパーが支給されていません。このままでは、せっかく市民に根づいた「子どもを見守る気持ち」が薄れてしまいます。ぜひジャンパーを各学校に配布してください。

【回答】 担当 学校教育課

ふれあい協力員制度にご協力いただきありがとうございます。ふれあい協力員用のジャンパーですが、不足している学校には、できる限り対応していきます。

この制度が発足した当初、ジャンパーを腕章とともに各学校に配布いたしました。その後は、エプロンにかえて配布してきました。

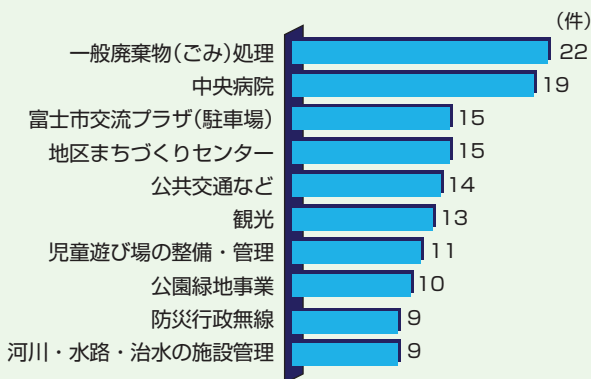
学校によって活動内容や使用方法が異なるため、ジャンパーなどの使用頻度はさまざまですが、これ

からも、各学校の要望や現状を把握しながら活動に支障がないように対応していきます。

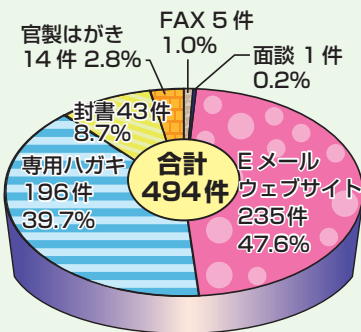


ふれあい協力員の活動の様子

主な内容 上位10項目



通信方法



平成20年度に寄せられた「市長への手紙」は、494件で19年度の537件に比べ減少しました。

通信方法の内訳は、Eメール・ウェブサイトが235件、送料無料の専用はがきが196件で、多くの人からご意見をお寄せいただいています。

平成20年度 「市長への手紙」の概要

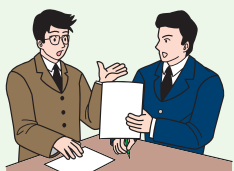
市長が内容を確認



担当課で調査・検討



回答を希望する
場合、市長の
了承後、文書・Eメール・電話・面談などで回答します



※原則として、受け付け後2週間以内に回答しますが、内容によっては、回答までに時間がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

■あなたの貴重なご意見・ご提言をお待ちしています!



○専用はがき

市庁舎や各地区まちづくりセンター、図書館などの公共施設に設置してあります。送料は無料です。

○インターネット

市ウェブサイトトップページから「市長への手紙」をクリックしてください。専用フォームから送信できます。

○Eメール

✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp
※件名を「市長への手紙」と入力。

○ファクス

(51)1456

○専用はがき以外で郵送する場合

〒417-8601

富士市役所「市長への手紙」あて

■市長への手紙を送るときのお願

○1通につき1件のご提言をお書きください。

○個人的な中傷は、ご遠慮ください。

○回答が必要な場合は、「回答を希望する」ことを明記してください。

○市の業務以外の内容については、原則として回答できませんので、ご了承ください。

○内容についての問い合わせや回答をする場合に必要となりますので、住所、氏名、電話番号を明記してください。

※個人情報保護法に基づき、連絡手段や統計以外には使用しません。また、外部に漏れることはありません。

② 富士市交流プラザのトイレ

【意見】

富士市交流プラザは大変きれいで、利用するのが楽しいです。

でも、トイレについて不満があります。ドアにはフックが取り付けられていますが、とても高い位置にあって不便です。ぜひ改善をお願いします。

【回答】 担当 市民協働課

ご意見ありがとうございます。

トイレの個室には、低い位置にも新しいフックを設置しました。ぜひご利用ください。



※「市長への手紙」で寄せられたご意見は、広報ふじ「まちかどネットワーク」のコーナーで順次紹介します。

問い合わせ

広報広聴課

☎(55)2736
FAX(51)1456

10月1日から交付手数料がお得な

証明書自動交付機を導入します！

市民サービスの向上と市民課窓口の混雑緩和のため、住民基本台帳カードで利用できる証明書自動交付機を導入します。自動交付機では、証明書交付手数料が減額されますので、ぜひご利用ください。

なお、7月1日から、住民基本台帳カードを無料で取得できるようになっています（広報ふじ5月20日号掲載）。

新しい証明書自動交付機

市庁舎北側ATMコーナー西側に設置



市庁舎2階市民フロアに設置



ご利用は、**住民基本台帳カード**で！

★自動交付機を利用するには、利用申請済みの住民基本台帳カードが必要です。

◆自動交付機導入日時

10月1日(木) 8時30分から

◆交付機の設置場所と稼働時間

設置場所	台数	稼働日	稼働時間
市庁舎2階市民フロア	1台	開庁日	開庁時間
市庁舎北側ATMコーナー西側	1台	年中無休	24時間 ※メンテナンス時を除く。

◆交付できる証明書の種類と手数料

取扱証明書	自動交付機での交付手数料	窓口での交付手数料
住民票の写し	250円	300円
戸籍全部事項証明書	400円	450円
戸籍個人事項証明書	400円	450円
印鑑登録証明書	250円	300円

◆住民基本台帳カード

●交付は無料です

多くの市民に、証明書自動交付機を利用していただくため、住民基本台帳カードの新規交付手数料は7月1日から平成24年3月31日までの間、無料になります。ただし、紛失、焼失、破損、盗難などによる再発行の場合は、交付手数料(500円)が必要です。証明書等交付券(7月1日以前にカードを作成した人に交付)による再交付も可能です。

●証明書自動交付機の利用申請を！

証明書自動交付機を利用するには、住民基本台帳カードを作成後、利用申請をし、暗証番号の設定が必要です。現在、利用申請をしていない住民基本台帳カードを持っている人は、本人がカードを持参し手続をしてください。顔写真のないカードの人は、免許証やパスポートなど顔写真のある官公署発行の本人確認ができるものをあわせてお持ちください。また、希望により、印鑑登録済みの人に交付している印鑑登録証の機能を住民基本台帳カードに統合することもできます。

※印鑑登録証機能の統合を希望する人は、現在交付している印鑑登録証を必ずお持ちください。

※住民基本台帳カードの申請や利用方法など詳しくは、市民課へ。

問合わせ

市民課 お客様担当

☎(55)2747 ☎(55)6004



ふじマイスター「匠人」

平成21年度
ふじマイスター「匠人」決定!!

富士市のもものづくりを支え、次代に技術・技能を伝承するその道の名人、ふじマイスター「匠人」。

今年度は、食肉加工品製造工の佐野友俊さんと佐野弘行さんが「匠人」に認定されました。

友俊さんは独学でハムソーセージづくりを始めました。選び抜かれた材料をぜいたくに使い、さらにシイタケなど地元の食材を取り入れ、創意工夫を凝らした製品を生み出しています。その技術は世界でも認められ、オランダやドイツで行われた技術コンテストで

日本人初の金メダルを受賞しました。

弘行さんは、兄の友俊さんのハムソーセージづくりの熱意に感銘を受け、一番弟子になりました。2006年にドイツで行われた技術コンテストでは国際部門で総合優勝し、念願のインターナショナルチャンピオンに輝きました。

2人は後進の指導にも力を注ぎ、講習会で講師を務めるなど食肉加工技術の発展に寄与しています。
※マイスターはドイツ語で「親方、名人」を意味します。



平成21年度 ふじマイスター「匠人」

佐野 友俊さん（兄、写真左）
佐野 弘行さん（弟、写真右）（南松野）



認定証贈呈式

融資の申し込みを受け付けます 富士市の教育ローン

(富士市勤労者教育資金貸付制度)

- 利率 年1.70%
- 融資限度額 300万円

●勤労者やその家族の、高校・大学などへの進学時や在学中の教育費用を、市が静岡県労働金庫と協調して貸し付けをします。

▼貸し付けの条件

- 富士市に住民登録をしてあり、引き続き1年以上居住している勤労者
- 市税を完納していること
- 本人またはその家族が、大学などの入学試験に合格、または在学していること
- 年間所得金額が1000万円以下で、本人またはその家族が、貸し付けを受けなければならぬこと
- 労働金庫の審査基準を満たしていること

※原則として、保証人は必要ありません。

▼対象となる教育費用

- 次の進学または在学中
 - ・大学（短期大学・大学院を含む）
 - ・高等学校
 - ・高等専門学校
 - ・特別支援学校の高等部
 - ・専修学校
 - ・各種大学
- 6か月以上の海外への留学

▼貸し付けの期間

- 5年以内

富士市くらしの資金

勤労者の生活の安定や改善に必要とする費用を、市が静岡県労働金庫と協調して貸し付けをします。

- 利率 年2.00%
- 融資限度額 200万円
- 貸し付け期間 5年以内

相談・申し込み

静岡県労働金庫（ろうきん）

- 富士支店 ☎61-0808 ●吉原支店 ☎53-2525
- 岳南ローンセンター ☎52-8333

受付時間 月～金曜日 9:00～15:00（祝休日除く）（水曜日は19:00まで）

7
月
26
日

富士まつり



ここでは
鼓笛隊などが
登場した「音
楽パレード」



42団体2,700人が参加した「市民総おどり」



富士まつり
を支える人
がいる



「ちびっこ広場」を担当したジュニアリーダー



ごみ収集を担当したゴミバスターズ2



音楽パレードのためにロープを張るボーイスカウト

華やかな祭りの裏側。そこには、会場整備などあらゆるこちらで活動する人たちがいました。かぐや姫絵巻の屋台設営は、前日から1日かかり。祭りは、皆さんに支えられて成り立っています。



幻想的な「かぐや姫絵巻」



祭りを盛り上げた「太鼓の競演」



かぐや姫絵巻で使用する竹の切り出し



交通整理をした交通安全指導員



音楽パレードでプラカードを持ったガールスカウト



かぐや姫絵巻の屋台の誘導



かぐや姫絵巻の出演者への衣装の着つけ

7月の できごと

願いを込めて短冊づくり

あそびの集い

7月7日 広見児童館

2歳以上の幼児とその保護者を対象に、広見児童館であそびの集いが開かれました。七夕のこの日は、色とりどりの折り紙などを使って短冊をつくりました。手づくりの短冊が完成すると、子どもたちはお母さんと一緒に願いを込めて、館内に用意されたササの葉へ飾りつけを行いました。



1万匹の稚アユを放流

富士川稚鮎放流事業

7月8日 富士川右岸

梅雨の合間に、さくら台幼稚園によって、1万匹の稚アユが富士川に放流されました。この事業は、富士川の水産資源の保護や地域の子どものための環境教育を推進するために行われました。この日を心待ちにしていた園児たちは、富士川へ泳ぎ出した元気な稚アユの姿に、歓声を上げていました。



子どもたちが置かれた環境を知る

女と男のフォーラム

7月11日 フィランセ西館

助産師の番内和枝さんが「子どもたちの中に今何が起きているのか」と題して、講演を行いました。講演では、物事のけじめや我慢すること、命の大切さを教えるしつけの重要性を説明。あわせて、しつけをする前に、さまざまな情報に揺れる、思春期の子どもの置かれた今の環境を知ることの大切さを強調していました。



新しい会場で開催

田子浦みなと祭り

7月19日 富士シンボル緑地公園

(仮称)

ことしで14回目を迎えた田子浦みなと祭り。会場を港内から、整備中の緑地公園に移して行われました。会場では、鮫島纏太鼓、田子っこソーラン、田子浦ひよっこ、アイニケ（アフリカ太鼓）などの演奏や踊りが披露されました。夜には手筒花火や打ち上げ花火も行われ、会場の熱気は最高潮に達しました。



10月1日から 飼い主からの犬または猫の引き取りが有料になります

ところ 富士保健所
 手数料 ★成犬または成猫(生後90日を超える犬または猫) 1頭または1匹につき2,000円
 ★子犬または子猫(生後90日以内の犬または猫) 1頭または1匹につき400円
 ※引き取り日は富士保健所(☎65-2154)または環境総務課にお問い合わせください。

環境総務課 ☎55-2768

メディメッセージ2009 工業振興課 ☎55-2779

医療機器の展示・実演・体験を通じて「がん」「脳卒中」「心筋梗塞」について学ぶイベントを開催します。手術室の再現や医師による模擬手術、救急車の展示や子どもたちの記念撮影コーナーのほか、「ファルマバレープロジェクト」での開発製品や取り組みなど地域産業についても紹介します。

とき 9月12日(土)・13日(日) 各10:00~16:30
 ところ キラメッセぬまづ(沼津市大手町1-1-4) 入場料 無料
 問い合わせ メディメッセージ2009実行委員会事務局(ファルマバレーセンター) ☎055-980-6333

「富士山おむすび計画」 ロゴマーク・キャラクター選考結果発表

ことし3月に策定した、富士市食育推進計画「富士山おむすび計画」のロゴマーク・キャラクターが決定しました。市民の皆さんから2000点を超える応募をいただきました。ありがとうございました!

ロゴマーク



丘小学校6年 植松優里奈さん

優秀賞

岩松北小学校6年 藤岡祐里さん
 鷹岡中学校2年 前嶋なつ実さん

キャラクター



元吉原中学校1年 秋山奈穂さん

優秀賞

吉原商業高校1年 小山千夏さん
 富士市伝法 杉本のどかさん

保健医療課 ☎55-2884 ☎53-5586 |ho-iryuu@div.city.fuji.shizuoka.jp

DV被害者に対する定額給付金等相当額の給付について

DV(配偶者などからの暴力)の被害者が住民登録を異動することができず、定額給付金などを受け取ることができない場合、定額給付金等相当額を給付します。

申請期間 11月30日まで

対象者 平成21年2月1日時点で、富士市に居住していて受給できない人、または富士市に住民登録はあるが他市町村に居住しているため、定額給付金などを受給できない人で、裁判所、県女性相談センター、福祉事務所などの公的機関でDV被害者であることの証明書などの発行が受けられる人

※詳しくは、福祉総務課までお問い合わせください。

福祉総務課 ☎55-2758

9月の納期

9月15日~30日

固定資産税・都市計画税 第3期
 国民健康保険税 第3期
 介護保険料 第3期

夜間・日曜納税相談

9月6日(日) 9:00~16:00
 9月15日(火) 17:00~19:00

★固定資産税・都市計画税、国民健康保険税、納税相談

収納課 ☎55-2730

★介護保険料

介護保険課 ☎55-2766

富士市コールセンター
 おしえてヨルふじ
 ☎53-1111

「富士市森林墓園」使用者募集 環境総務課 ☎55-2768 ☎51-0522

霊峰富士を望む富士市森林墓園の使用者を募集します。
 応募資格・平成20年9月7日以前から市内在住で、市の住民基本台帳または外国人登録原票に登録されている人

・市内の公共事業などにより、改葬が必要となった人

募集区画 200区画(普通墓所120区画、芝生墓所80区画)

永代使用料 1区画50万円(一括払い込み)

管理料 普通墓所 年額5,250円 芝生墓所 年額6,300円

申し込み 9月7日~18日(土・日曜日を除く)の9:00~17:00に、直接環境総務課へ

※事前に募集案内(森林墓園管理事務所 ☎22-6116、市役所10階環境総務課で配布)をごらんください。



9月の一斉防疫 (希望した町内のみ実施)

環境総務課 ☎55-2768

日	午前	午後
4日(金)	吉原本町1～4	西本通り、伝馬町、幸町
7日(月)	昭和通り、西仲町、新迫町	八代町、長者町
8日(火)	荒田島1	荒田島2、中桁
9日(水)	依田原1～3	高島

募 集

赤ちゃんハイハイ ヨチヨチレース参加者

健康対策課 ☎64-8994

と き 9月27日(日) 10:00～12:30
 ところ フィランセ西館2階保健指導室
 対 象 市内在住で1歳3か月までの子ども
 定 員 78人(応募者多数の場合抽せん)
 申し込み 9月7日(消印有効)までに、往復はがきに住所、赤ちゃんと保護者の氏名、性別、電話番号、「ハイハイレース」または「ヨチヨチレース」の希望を記入し、〒416-8558 本市場432-1 フィランセ健康対策課へ

秋の森づくり県民大作戦 「栗ひろいと自然体験」

環境保全課 ☎55-2773

秋の一日、自然の中で遊びませんか?栗ひろいのあと、自然観察、ハイキング、ネイチャークラフト、栗の種まきをして楽しめます。
 と き 9月20日(日) 9:00～
 小雨決行
 集合場所 野田山大師広場駐車場
 定 員 10家族(先着順)
 参加費 1人300円
 持ち物 切り出しナイフ、軍手、飲み物、弁当
 申し込み・問い合わせ 9月5日までに、住所、参加者全員の氏名、電話番号を記入し、FAXで、ふるさとを楽しくする会富士川へ ☎85-3561
 ※歩ける服装で参加してください。
 ※家族単位で参加してください。幼児は家族の責任で対応してください。

市民暮らしのカレンダー に広告を載せてみませんか

広報広聴課 ☎55-2700

市が毎年、全戸配布している市民暮らしのカレンダーに広告を掲載します。
 募集期間 9月14日まで
 内 容
 ・カレンダーの下部に各月限定1社
 ・広告サイズは縦3×横12センチメートル
 発行部数 9万2,000部
 選定方法 広告原稿の内容を審査した上で決定
 申し込み カレンダー印刷業者(株)エイエピー三島支店へ
 ☎055-978-7777 ☎055-978-7779

富士市国民健康保険特定健康診査等 実施計画推進委員会委員

国民健康保険課 ☎55-2751

特定健康診査などの事業に広く市民の意見を反映させるため、富士市国民健康保険特定健康診査等実施計画推進委員会委員の一部を公募します。
 応募資格 富士市国民健康保険の被保険者で40歳以上の人
 委員任期 10月5日～平成23年10月4日
 会 議 平日の昼間または夜間で、年2回程度
 定 員 3人(応募者多数の場合、書類選考)
 報 酬 会議1回につき1万円
 申し込み 9月18日(必着)までに、直接または郵送・FAX・Eメールで住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、「健康づくりと健康診査について」(400字程度)を添えて、〒417-8601 富士市役所国民健康保険課へ ☎51-2521
 ☎ho-kokuho@div.city.fuji.shizuoka.jp

「第41回静岡県青年の船」研修生

社会教育課 ☎55-2873

募集期間 9月15日まで
 応募資格 市内在住の18歳～32歳で、地域活動に関心がある人
 定 員 60人
 参加費 14万8,000円(このうち一部を市が補助)
 申し込み 申込用紙(社会教育課で配布)に必要事項を記入し、直接富士市教育委員会社会教育課へ

9月11日は「警察相談の日」

～相談は県警ふれあい相談室へ～
 犯罪などによる被害の未然防止に関する相談、その他安全と平穏についての相談に応じています。

★プッシュ回線 ☎#9110 (24時間受け付け。携帯電話、PHSからも利用できます)
 ★ダイヤル回線 ☎054-254-9110 (8:30～17:30)
 ★FAX ☎054-252-7910
 ※県警ウェブサイトでは、ほかに各種警察相談の窓口をご案内しています。
 ※その他警察署への相談は富士警察署各課でも受け付けます。
 ☎http://www.police.pref.shizuoka.jp/

楽・五感コンサート オカリーナ「大沢聡」弦楽四重奏団

と き 9月13日(日)
 開場 17:30 開演 18:00
 ところ 富士宮市民文化会館大ホール
 入場料 一般4,000円 学生1,000円
 ※詳しくは、下記ウェブサイトをごらんください。
 問い合わせ LIVE to live実行委員会
 ☎35-6133 ☎http://gokancon.com

新富士駅都市施設(ステーションプラザFUJI)の指定管理者を公募します

■導入年月日 平成22年4月1日
 ■業務の範囲 新富士駅都市施設(ステーションプラザFUJI)の運営及び管理
 ■応募資格 法人その他の団体で、新富士駅都市施設の指定管理を行う上で、人的及び物的能力を有していること(ほかにも条件があります)
 ■選定スケジュール
 ・募集要項の配布 8月24日～9月18日
 ・公募説明会 9月4日(金) 14:00～
 ・申請書類の受け付け 9月16日～10月5日
 ・提案審査の実施 10月15日(木)

観光課 ☎55-2777

お知らせ

富士地域畜産まつり

農政課 ☎55-2781

とき 9月5日(土)・6日(日)

各9:00～15:00

ところ 富士ミルクランド (富士宮市上井出)

内容 乗馬体験、畜産物の販売、富士市コーナー、搾乳体験など

問い合わせ 農政課または富士宮市役所畜産担当 ☎0544-22-1149

9月 移動図書館車ふじ号の巡回日程

中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸し出し開始時刻
1・15日(火)	ハグドラッグ川成島店第2駐車場(14:00) JA富士市堅堀支店駐車場(15:00)
2・16日(水)	駿河台団地(2日のみ14:15) 富士見台市営住宅集会所前(15:00)
3・17日(木)	滝戸団地前(14:00) 岩本山団地集会所駐車場(15:00)
4・18日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) 加島の郷(4日のみ14:15) すどの杜(18日のみ11:00) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
5・19日(土)	鈴川中町フードランド前(10:00) 松野まちづくりセンター(19日のみ14:00)
10日(木)	東芝松岡アパート(10:00) 歴史民俗資料館駐車場(15:00)
12日(土)	富士信用金庫中丸支店駐車場(10:00) 青少年センター(15:00)

※都合により中止・変更する場合があります。
※休館日は7・14・24～10月1日(特別休館)です。

～ほんとうに救急車が必要ですか～ 救急現場再現見学

消防本部警防課 ☎55-2856

9月9日は「救急の日」、9月6日～12日は「救急医療週間」です。救急医療・業務に対する意識と知識を高めましょう！

とき 9月9日(水) 9:00～12:00

ところ ロゼシアター4階第1会議室、中央公園多目的広場

内容 119番通報から病院搬送までの再現、ドクターヘリを使った傷病者搬送訓練

申し込み 当日直接会場へ

※一日救急隊員として、市立看護専門学校と駿河看護専門学校の皆さんも参加します。

※荒天時やドクターヘリ出勤時には、傷病者搬送訓練は行いません。

福祉キャンパスまつり

くすの木学園(☎35-0312)・ふじやま学園(☎35-0313)

とき 9月12日(土) 14:00～17:00

ところ 福祉キャンパスグラウンド

内容 ダンスステージ、大道芸、お楽しみ抽せん会、模擬店、遊びのコーナー

問い合わせ 福祉キャンパスくすの木学園・ふじやま学園へ

平成21年度 第2回 甲種防火管理新規講習

消防本部予防課 ☎55-2859

とき 10月1日(木)・2日(金)の2日間 9:00～16:45

ところ 消防防災庁舎7階大会議室

定員 130人(先着順)

受講料 一般：5,000円 富士市防火協会加入事業所：4,000円

申し込み 8月31日～9月24日に、受講申請書(消防本部予防課で配布)に必要事項を記入し、写真1枚(縦4×横3センチメートル)、受講料を添えて、消防本部予防課へ

岳南広域都市計画 変更案に関する縦覧

都市計画課 ☎55-2786

神戸土地区画整理事業第3回仮換地指定地区の都市計画の変更案に関する縦覧を行います。

とき 9月4日～18日8:30～17:15(閉庁日を除く)

ところ 都市計画課(市役所6階)
変更案 上記地区の建ぺい率と容積率を次のとおり緩和します

	変更前	変更後
建ぺい率	40%	50%
容積率	60%	80%

※都市計画変更案について意見のあるときは、縦覧期間中に意見書の提出ができます。

おわびと訂正

下記の印刷物に掲載している内容に誤りがありました。おわびして訂正します。

- 「私の便利帳」の71ページ
- 「市民暮らしのカレンダー」の暮らしの電話帳のページ
- 「Mover(ムーバー)便利帳」の13ページ

正 中部電力(株)清水営業所(受付センター) ☎054-374-2100

献血にご協力を



福祉総務課 ☎55-2757

9月の献血

日	場所	時間
2日(水)	JA富士市本店(ホワイトバス)	9:30～16:00 (昼休み11:30～12:30)
3日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:00)
13日(日)	ジャンボエンチョー富士店駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:15)
17日(木)	市役所駐車場	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:00)
29日(火)	市役所駐車場	9:30～16:00

個人参加 公共施設見学参加者



広報広聴課 ☎55-2736

コース

市役所→児童養護施設ひまわり園→東部浄化センター→富士市民活動センターコミュニティ→大気汚染監視テレメータ室(市役所)→情報指令室→消防防災庁舎PR室

とき 9月30日(水) 9:00～15:10

対象 市内在住・在勤の人

定員 20人(応募者多数の場合、初めての人を優先し、抽せん)

参加費 無料

申し込み 9月8日(必着)までに、電話またはFAX・はがきに、参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号(1通につき2人まで申し込み可)、今までの参加回数、「9月30日見学希望」を記入し、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ ☎51-1456

富士警察署管内交通事故 (7月31日現在)

	年間累計	昨年比
件数	1,498件	+ 79件
死者	7人	- 3人
負傷者	1,941人	+ 132人

安全は みずか 自ら うちから 地域から

9月の市役所休日開庁日

開庁日 9月6日(日) 9:00～16:00

開庁窓口

★市民課(☎55-2747)

★収納課(☎55-2729)

★国民健康保険課(☎55-2751)

★廃棄物対策課(☎55-2770)

まちづくりシンポジウム

「地域のかこぶupふじワクワくまちづくり塾'09」公開講座

まちづくり課 ☎55-2705

と き 9月12日(土) 13:15～15:45
と ころ ラ・ホール富士多目的ホール内 容 基調講演、活動事例発表、
パネルディスカッション
講 師 中田 實^{みのる}さん(愛知江南短期大学学長) ほか

参加費 無料

申し込み 電話でまちづくり課へ

「陶芸歳時器」

季節感あふれる陶器の制作

市立博物館 ☎21-3380

と き 9月12日(土) 9:30～11:30
と ころ 市立博物館工芸棟陶芸室
内 容 香炉(アロマポット)づくり
対 象 小学生以上(小学生は保護者同伴体験)

定 員 30人(先着順)

参加費 1,000円(材料費を含む)

申し込み 9月5日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

0からはじめるパソコン講座

吉永まちづくりセンター ☎34-1014

と き 9月29日からの原則毎週火・金曜日 19:00～21:00
計8回

と ころ 市立吉原商業高校2階総合実践室

内 容 電源の入れ方・切り方、インターネット・メールの使い方など

対 象 市内在住・在勤で、パソコンを始めたいと思っている人

定 員 30人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 900円

持ち物 筆記用具、USBメモリ(容量1MB以上でWindows Vista対応のもの)

申し込み 9月8日(火)～11日(金)の9:00～19:00に、はがきを持参して直接または往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、「パソコン講座受講希望」を記入し、〒417-0847 比奈1447-1 吉永まちづくりセンターへ

勤労通信学園 富士学習会

社会教育課 ☎55-2873

と き 平成22年2月までの毎週木曜日 19:00～21:00

と ころ 吉原まちづくりセンター

内 容 学習日は1か月4回(数学・理科・英語・自習)

対 象 市内在住で通信制の高校に在学する生徒

定 員 20人程度

会 費 年間1,300円(親睦会費)

申し込み 随時受け付けています。電話で社会教育課へ

布ぞうり作り体験

市立博物館 ☎21-3380

と き 9月27日(日) 9:00～11:30

と ころ 市立博物館会議室

対 象 小学生以上の人(小学生は保護者同伴)

定 員 20人(先着順)

参加費 500円

持ち物 大人サイズの古着Tシャツ2枚、裁ちばさみ

申し込み 9月19日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

ヨガ、エアロビクス、キッズエアロビクス、コンテナガーデン教室

りぷす富士(富士市交流センター) ☎65-5523

教室名	と き	と ころ	定員	受 講 料
①ヨガ	①10月6日からの毎週火曜日 18:30～20:00 計10回 ②10月16日からの毎週金曜日 20:30～22:00 計10回	富士市 交流プラザ 第1練習室	各30人	各5,000円
②エアロビクス	①10月6日からの毎週火曜日 20:00～21:30 計10回 ②10月14日からの毎週水曜日 10:30～12:00 計10回			
③キッズエアロビクス	10月16日からの毎週金曜日 19:00～20:30 計10回			
④コンテナガーデン	10月20日(火) 13:30～15:00	富士市 交流プラザ内	20人	3,000円 (材料費を含む)

対 象 ①②④勤労者及び一般、③市内在住・在学の小学生

申し込み 9月14日～20日(必着)の8:30～20:30に、直接またはFAX・はがきに教室名、住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流センターへ ☎65-5538

※応募者多数の場合抽せん。当せん者のみに通知します。



と き 9月27日(日)

と ころ フィランセ(雨天決行)

★9:30～10:00 開会式

「たばこは魔もの」ポスター・富士市いい歯のお年寄り8020コンクール表彰式

★10:00～13:00 健康コーナー(各種健診、薬の相談、結核予防普及啓発、骨髄バンクドナー登録受け付けほか)、バザーコーナー

★13:30～15:00 講演会

「あなたも120歳まで生きられる～健康の知恵・食品の知恵～」

講師：鈴木章生さん(服部学園食品学教授)

★15:00～15:30 閉会式

※市役所駐車場と県富士総合庁舎(フィランセ東隣)間でシャトルバスを15分間隔で運行します。

参加者募集!!

骨の健康
チェック

(超音波骨密度測定)

対 象 市内在住の20歳以上の人

定 員 48人(先着順)

申し込み 9月7日(月)の9:00から受け付けます。電話で健康対策課へ ☎64-8993

2009健康まつり実行委員会事務局(健康対策課) ☎64-8990

講座・教室

SP (シニアワークプログラム) 事業 高齢者人材育成技能講習

シルバー人材センター ☎53-1150

①造園緑化

とき 9月28日～10月7日(土・日曜日を除く7日間)
9:00～16:00

ところ 今泉小学校
対象 60代前半を中心とした、就職を希望する人

受講料 無料
申し込み 9月10日までに、直接シルバー人材センターへ

②介護ヘルパー2級資格取得コース

とき 10月5日～12月3日(土・日曜日を除く21日間)
9:30～16:00

ところ あしたか太陽の丘(沼津市宮本)

対象 60代前半を中心とした、就職を希望する人

受講料 無料
申し込み 9月16日までに、直接シルバー人材センターへ

第5回 天体観測教室

きれいな星空を見に富士山へ出かけよう

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

とき 10月17日(土) 受付15:50～16:10(ラ・ホール富士7階AVルーム集合) 出発16:30 帰宅21:30
予定(ラ・ホール富士到着)
予備日 10月24日(土)

(両日雨天の場合中止)

ところ 富士山麓山の村(ラ・ホール富士から大型バスで移動)

対象 勤労者とその子ども(小学生以上。小・中学生は保護者同伴)

定員 50人(応募者多数の場合抽せん)

参加費 1人1,000円(開催日に徴収)

申し込み 9月14日～20日(消印有効)の9:00～20:30に、直接またはFAX・はがきに教室名、住所、保護者と子どもの氏名、年齢、電話番号、生年月日を記入し、〒417-0052 中央町2-7-11 ラ・ホール富士へ ☎53-2040

※りぶす富士ウェブサイトに掲載してあるFAX送信様式も利用できます。
☎http://www.fuji-kousya.jp

ボランティアのための 読み聞かせ講座(上級者向け)

中央図書館 ☎51-4946

とき ①10月2日(金)、②10月7日(水)、③10月30日(金)、④11月6日(金)、⑤11月11日(水)、⑥12月2日(水)の①9:50～11:00、②～⑥10:00～11:00
ところ 中央図書館2階視聴覚室
対象 市内で読み聞かせボランティアをしている人で、ある程度読み聞かせの経験があり、絵本についての知識がある人

講師 ①⑤平山壽子さん(チリンの会代表)、②④宮崎久子さん(JPIC読書アドバイザー)、③⑥渡辺佐代子さん(県子ども読書アドバイザー)

定員 各20人(先着順)

受講料 無料

申し込み 9月4日(金)の9:00から受け付けます。直接中央図書館へ

天間まちづくりセンター成人学校 デジカメとパソコンで思いのまま～初心者編～

天間まちづくりセンター ☎71-4007

とき 9月25日～平成22年1月15日の原則毎週金曜日13:30～15:30 計13回

内容 パソコン初心者が基礎を学びながら、デジタルカメラの画像を活用して年賀状などを作成する

講師 村重千明さん

対象 市内在住・在勤の成人

持ち物 Windows対応のノートパソコンとデジタルカメラ

定員 15人(応募者多数の場合抽せん)

受講料 2,000円(別途テキスト代1,800円)

申し込み 8月31日～9月12日に、返信用はがきを持参し、天間まちづくりセンターにある申込書に記入するか、往復はがきまたはEメールに住所、氏名、年齢、電話番号、OSの種類を記入し、〒419-0205 天間1106-1 天間まちづくりセンターへ

☎c-tenma@div.city.fuji.shizuoka.jp

※Eメールの場合は、タイトルを「センター講座申し込み」としてください。

寄せ植え教室 ～秋の草花を楽しむ～

りぶす富士(公園事業課) ☎37-2280

とき 9月26日(土)
①午前の部 10:00～11:30
②午後の部 13:30～15:00

ところ 富士西公園公園センター

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 各20人(先着順)

受講料 各3,000円(材料費を含む)

申し込み 9月14日(必着)までに、はがきまたはFAX・Eメールに住所、氏名、年齢、学生は学校名、電話番号、希望の時間(午前、午後を明記)を記入し、〒417-0809 中野671(財)富士市施設利用振興公社公園事業課へ

☎35-6050 ☒park@fuji-kousya.jp

※親子での参加も可(小学生以上)。

福祉キャンパス 福祉講座

福祉キャンパス ☎35-0312

発達障害がある人への支援について、一緒に学んでみませんか?

とき・内容 ★9月26日(土) 13:30～15:30「私たち、発達障害を生きています」講師:梅原歌織さん

★10月24日(土) 10:00～11:30「発達障害の子供たちを理解する」講師:岡田祐輔さん(静岡県子ども家庭相談センター総合支援部部长)

★12月5日(土) 10:00～12:00「不適切行動への支援ポイント」講師:福祉キャンパス職員

ところ 福祉キャンパス会議室

定員 50人(先着順)

受講料 無料

申し込み 随時受け付けています。電話またはFAXで福祉キャンパスへ ☎35-0242

富士市防災ラジオの 有償配布について

市の同報無線放送を受信できる防災ラジオを本年度も8月20日から有償で配布します(在庫がなくなり次第終了とします)。

ところ 防災危機管理課(消防防災庁舎3階)

負担金 個人1,000円 企業2,000円

問い合わせ 防災危機管理課

☎55-2715

暮らしの

カレンダー

9月 SEPTEMBER

長月

- 障害者雇用促進月間
- 緑の募金運動(～10月)
- 秋の農作業安全月間
- オゾン層保護月間
- 健康増進普及月間
- がん征圧月間

9月の

博物館

第1日曜日「博物館の日」
 手すき・はたおり・型染体験・七宝キーホルダーづくりほか 6日
 三館企画展「レール&ロード～富士・沼津・三島の交通ものがたり」
 12日～11月29日
 陶芸歳時器 12日
 布ぞうり作り体験 27日
 休館日 7、14、24、25、28日



三館企画展
「レール&ロード」から

1 火	富士市総合防災訓練 [防災の日]
2 水	献血 (JA富士市本店) →P13 結婚相談 (フィランセ東館) 離乳食講習会・もぐもぐ期 (フィランセ西館)
3 木	献血 (市役所駐車場) →P13 1歳6か月児健診 (フィランセ西館)
4 金	3歳児健診 (フィランセ西館)
5 土	各地区敬老会 ～15日
6 日	市民課など窓口開設、日曜納税相談 (市役所3階収納課) →P11 富士マリンプール閉園 吉原つくしまつり 救急医療週間 ～12日
7 月	離乳食講習会・ごっくん期 (フィランセ西館)
8 火	普通救命講習 (消防防災庁舎) すくすく赤ちゃん講座 (フィランセ西館)
9 水	救急現場再現見学 (中央公園ほか) →P13 お母さんお父さん教室・結婚相談 (フィランセ東館) 離乳食講習会・かみかみ期 (フィランセ西館) [救急の日]
10 木	1歳6か月児健診 (フィランセ西館) [下水道の日] [屋外広告の日] [世界自殺予防デー]
11 金	3歳児健診 (フィランセ西館)
12 土	小・中学校科学作品展、発明くふう展 (ロゼシアター) ～13日 福祉キャンパスまつり →P13 まちづくりシンポジウム (ラ・ホール富士) →P14
13 日	元吉原まちづくり祭 (富士マリンプール) 献血 (ジャンボエンチョー富士店駐車場) →P13 結婚相談 (フィランセ東館)
14 月	離乳食講習会・ぱくぱく期 (フィランセ西館) ロゼシアター臨時休館
15 火	新年度幼稚園入園受付 夜間納税相談 (市役所3階収納課) →P11 すくすく赤ちゃん講座 (フィランセ西館) 子どもの安全を守る市民行動の日

16 水	結婚相談 (フィランセ東館) 離乳食講習会・ごっくん期 (フィランセ西館) お母さんお父さん教室 (フィランセ東・西館)
17 木	富士市民大学後期講演会 (ロゼシアター) ～10月29日 献血 (市役所駐車場) →P13 1歳6か月児健診 (フィランセ西館)
18 金	秋の花壇コンクール 3歳児健診 (フィランセ西館) 秋の全国交通安全運動 ～30日
19 土	食育の日
20 日	家族ふれあいサンデー 麻薬・覚せい剤撲滅の日 [彼岸入り] 動物愛護週間 ～26日 [バスの日]
21 月	[敬老の日]
22 火	[国民の休日]
23 水	[秋分の日]
24 木	結核予防週間 ～30日 環境衛生週間 ～10月1日
25 金	夜間納税相談 (市役所3階収納課) →P11
26 土	
27 日	2009健康まつり (フィランセ) →P14 田子の浦漁協しらす祭 (田子の浦港) いちばの朝市 (公設地方卸売市場) 結婚相談 (フィランセ東館)
28 月	大淵小僧慰霊祭
29 火	献血 (市役所駐車場) →P13 すくすく赤ちゃん講座 (フィランセ西館)
30 水	固定資産税・都市計画税、国民健康保険税、介護保険料第3期納期限 →P11 結婚相談 (フィランセ東館) 離乳食講習会・もぐもぐ期 (フィランセ西館)

平成21年8月20日号 (毎月5日・20日発行)

こちら編集室

皆さんは富士まつりに行きましたか? 富士ばやしや富士サンバのリズムに合わせて踊った人、歩道から声援を送った人、花火にうっとり見とれた人。お祭りは、人それぞれいろいろな楽しみ方がありますね。私たち編集室スタッフは、皆さんの輝く笑顔を撮ろうと頑張りました。今号がカラー印刷なのは、写真でこの熱気を伝えたいと思ったからです。写真を見ると、忘れかけていた記憶が鮮やかによみがえります。皆さん、この夏楽しい思い出をたくさん残しましょう。(たち)

人口 261,523人 (前月比+85)
 男 129,523人 (+84)
 女 132,000人 (+1)
 世帯 96,404世帯 (+69) 7月1日現在
 編集・発行 富士市総務部広報広聴課
 〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
 ☎0545-51-0123(代) ☒0545-51-1456

おしえて
 コーポルふじ
53-1111
 受付時間
8:30～19:00